

おやこでチャレンジ！ 講座「おやこであつまれ！」

町内に在住、在園する幼児の親子を対象に、生涯学習講座「おやこであつまれ！」(全3回)を開催しました。

仕事や家事などで忙しいお父さん・お母さんと一緒に米粉クッキーづくりやバルーンアートに挑戦したり、いちご狩りや坂田城跡梅林散策などの様々な体験を通して親子がふれあい、また親同士の交流も図られ、みんなが笑顔いっぱい楽しいひとときを過ごしました。



農林水産省から 「農業技術の匠」 継続認定



栗山地区で農業を営む若梅健司さんは、平成20年度に農林水産省から、全国で28人が認定を受けた「農業技術の匠」の一人として、全国で講演や普及のための指導などをされてきましたが、平成25年12月に継続の認定を受けました。

若梅さんが長年の経験を活かし、地熱を利用してトマトの収穫期間を延ばし、収穫量も大幅に増加させた「ぶっ倒し栽培」技術は、現在では全国のトマト農家に広まっています。

また、財団法人児童健全育成推進財団から「平成25年度児童福祉文化賞」を受賞した「農家になろう(全5巻)」(社団法人農山漁村文化協会刊)の第4巻「トマトとともに」では、若梅さんのトマト生産を取り上げ、1年間密着されて書かれています。

タニタの管理栄養士による食育講演会を開催

家庭教育合同講演会

2月15日、町民会館大ホールで家庭教育学級講演会が行われました。

今回は、株式会社タニタヘルスリンク管理栄養士の山下かほりさんを講師に招き、「我が家でオーブン・タニタ食堂」見直してみませんか？お子さんの食生活」というテーマで講演をいただきました。

講演では、タニタが提唱する健康づくり「はかる・わかる・きづく・かわる」のサイクルを実践することの大切さや、家族揃っての朝食の重要性、毎日の献立に役立つヘルシーレシピのコツなどについて話がありました。

参加した方からは、「実践できそうなことを教えていただき、参考になった。」「食生活の見直しをしていきたい。」等の感想が寄せられ、家庭での毎日の食事を再認識する講演会となりました。

